



島根半島エリア

日御碕の柱状節理

出雲日御碕灯台が立つ岩場は溶岩で、“柱状節理”とは溶岩が冷えるときにできた亀裂のこと。



島根半島エリア

出雲大社

大黒さまとしても親しまれる大国主大神を祀り縁結びで有名。参拝者は年間約600万人。



島根半島エリア

須々海海岸の洗濯岩

約1500万年前に砂(白い凸部)と泥(黒い凹部)が繰り返して堆積した地層。



島根半島エリア

加賀の潜戸

東西200m、高さ30mの巨大な海食洞。金の弓矢で岩を射通した御子神の誕生神話がある。



島根半島エリア

美保神社

祭神のコシロヌシは鯛を釣る姿で知られ、商売繁盛を願う参拝者が絶えない。



出雲平野・宍道湖・中海低地帯エリア

稲佐の浜

出雲大社の神迎神事が行われる夕日も美しい聖地として有名。浜の弁天島は溶岩でできた硬質な岩盤。



南部丘陵山地エリア

立久恵峡

川面から高さ50mから150mほどの切り立った崖が広がる全長約2kmの雄大な渓谷。



南部丘陵山地エリア

来待石の石切場跡

1400～1500万年前に日本海で堆積した砂に、火山灰が混じった砂岩。狛犬や建材に利用される。



出雲平野・宍道湖・中海低地帯エリア

嫁ヶ島

火山活動による玄武岩でできている宍道湖の唯一の島。夕日スポットからの景色が人気。



松江ビジターセンター

松江市島根町加賀6120-14
Tel.0852-85-9580
営業時間／9:30～17:00
休館日／火曜日
料金／無料
※松江駅から直行便のバスがあります。

ジオパークの全体像やジオサイトを写真・解説パネルや岩石など展示している。ジオガイドの紹介も行っている。同じ建物の中に、加賀の潜戸遊覧船の発着場がある。

島根半島・宍道湖中海 ジオパーク 主なジオサイト

ジオパークは魅力的な3つのエリア

当ジオパークは山地、平野、湖が調和したそれぞれ特徴のある3つの魅力的なエリアから成り立っています。



島根半島エリア

島根半島エリアは日本海に面して凹凸を繰り返すリアス式海岸となっています。日本海に面した90kmの沿岸部に約50の漁村があり、今でも一本釣りや定置網、ワカメや海苔などの漁業が行われています。



天然板ワカメ作り(日御碕)



和布刈神事(字竜)



加賀の潜戸

出雲平野宍道湖中海低地帯エリア

出雲平野・宍道湖中海低地帯エリアは主に南側の山間部から運ばれた土砂の堆積によってできた場所で、今から20万年前に陸上で噴火した玄武岩からなる大根島もあります。宍道湖・中海はラムサール条約登録地です。



ガン



白鳥



サルボウ貝



しじみ漁(宍道湖)



嵩山と和久羅山

南部丘陵山地エリア

南部丘陵山地エリアには、大陸の時代の花崗岩類と大陸分裂、日本海拡大、日本列島の形成に至る火山岩や堆積岩が分布しています。



鞍掛山



出雲国風土記の自然と歴史に出会う大地



国引きの大地

島根半島・宍道湖中海ジオパーク

Shimane Peninsula and Shinjiko Nakaumi Estuary Geopark

加賀の潜戸(松江市)

島根半島・宍道湖中海(国引き)ジオパーク推進協議会

<http://www.kunibiki-geopark.jp>



島根半島・宍道湖中海ジオパーク



諸手船神事(松江市)